

第2回印旛地域保健医療連携・
地域医療構想調整会議

令和8年3月24日(火)

議事3
資料4

医療機関毎の具体的対応方針について

千葉県 健康福祉部 医療整備課 地域医療構想推進室

電話番号 : 043-223-2457 メール : chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp



地域医療構想の進め方について【国通知】（H30.2.7）

調整会議における具体的議論を促進するため、病院及び有床診療所に対して「具体的対応方針」の策定を、都道府県に対しては、毎年度、具体的対応方針を取りまとめ、地域医療構想調整会議で協議することが求められた。

【※具体的対応方針とは】

各医療機関が定める2025年を見据えた「構想区域において担うべき医療機関としての役割」や2025年に持つべき「医療機能ごとの病床数」等についての方針

調整会議における協議（H31.3）

● H31.3 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議開催

各病院等から報告のあった具体的対応方針について協議し、合意が得られた。

⇒その後、変更があった場合は、その都度協議を実施。

※令和7年6月3日付医第462号「医療機関ごとの具体的対応方針の協議の進め方及び手続き等について（通知）」に基づき、2026年以降の医療機能ごとの病床数等に変更が生じる場合は、その内容について引き続き、調整会議で協議を行うこととしています。

⇒ 具体的対応方針に変更があった場合は、引き続き協議をお願いいたします。

※千葉県ホームページから報告様式がダウンロードできます。報告に当たっては下記の様式を御使用ください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chiikiiryokousou.html>

ホーム > くらし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議

具体的対応方針の変更について（印旛地域）



- 前回開催した印旛地域医療構想調整会議以降、2 医療機関が内容変更報告。
※作成済の具体的対応方針の一覧表を更新
- あくまで現時点で考えられる役割・機能であり、他の医療機関の方針も含めた地域の状況を確認しつつ、具体的対応方針に変更があった場合には、引き続き報告をお願いしたい。

○変更の報告のあった医療機関

医療機関名（2機関）	
病院	①医療法人みつや会新八街総合病院
診療所	②医療法人社団三樹会ウイング土屋レディースクリニック

○当該圏域の病床機能の状況（R6.7.1）

※ 「休棟等」には非稼働や健診のための病棟等の他、報告対象医療機関のうち未報告の病床等を含む。
※ 推計値の「休棟等」には、診療実績等のデータの欠損により分類不能となった病棟も含む。

（単位：床）

区域	医療機能	必要病床数 (R7年) A	病床機能報告 (R6.7.1) B	差し引き B-A		定量的基準に基づく病床数		
						R6推計値 C	差し引き C-A	
印旛	高度急性期	594	1,605	1,011	過剰	701	107	過剰
	急性期	1,947	2,248	301	過剰	2,116	169	過剰
	回復期	1,625	706	▲919	不足	1,842	217	過剰
	慢性期	1,382	1,591	209	過剰	1,484	102	過剰
	休棟等	-	244			251		
	計	5,548	6,394	846	過剰	6,394	846	過剰



地域医療構想の進め方について【国通知】（R5.3.31）

- 都道府県は、毎年度、対応方針の策定率等を目標としたPDCAサイクルを通じて地域医療構想を推進すること。
- 目標については、対応方針の策定率が100%に達していない場合は、対応方針の策定率とする。
- 2023年度当初において、既に対応方針の策定率が100%に達している場合における同年度の目標及び2024年度以降の目標については、合意した対応方針の実施率※とする。

⇒本圏域は、令和5年度当初に具体的対応方針の策定率が100%に達しているため、合意した対応方針の実施率を目標としている。

【印旛圏域の地域医療構想の進捗に係る目標値：対応方針の実施率】

実施率 R6年度末(実績)：82.9% ⇒ R7(目標)：100%

(県全体R6年度末 現状値：策定率 100%、実施率 83.9%)

※具体的対応方針と一致した機能別病床数となっている医療機関の割合。当医療圏では、34医療機関／41医療機関＝82.9%（R7.3.31現在）。

(参考) 今後の取り組みについて



今後の取り組みに関する工程表

取り組みの内容		2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度以降 (令和9年度以降)
	変更	具体的対応方針変更の都度、調整会議において協議		
	実施率の確認	策定済み医療機関については、具体的対応方針を実施（実施が困難な場合は、変更の協議）		
非稼働病棟に関する協議 (該当病棟がある圏域)		非稼働病床調査に基づき、現状と今後の見通しについて協議		
新たな地域医療構想の検討・取組 (国において検討中)		国における検討・制度的対応	都道府県の策定作業	新たな構想に基づく取組



- 1. 2025年以降において担う役割や病床機能は、地域医療構想と整合的であるかどうか。**
- 2. その他、説明のあった変更の理由等については、地域医療構想に沿ったものであるか。**

以上の2点について御協議をいただきたい。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人 みつや会
医療機関名	新八街総合病院
所在地	千葉県八街市八街ほ 137-1
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前（2025年）	○	○		○		○			○	○	
変更後（2025年）	○	○		○		○			○	○	
R0年見込み※											
その他の内訳 及び補足等											

※R8年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	変更前 (2025年)	変更後 (2025年)	R0年 見込み※	届出予定の入院料
4 機能 合計	191 床	191 床	床	
高度急性期	床	床	床	
急性期	60 床	60 床	床	
回復期	40 床	44 床	床	回復期リハビリテーション病棟入院料 4
慢性期	91 床	87 床	床	療養病棟入院料 1
人間ドック等	床	床	床	
休棟等	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

※R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

令和6年2月より慢性期87床、回復期44床と厚生局へ変更申請済。 回復期への受け入れ患者増加、それとともに病床数と男女比が伴わなくなったため増床を行った。
--

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人社団 三樹会
医療機関名	ウイング土屋レディースクリニック
所在地	成田市ウイング土屋 163
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前（2025年）											
変更後（2025年）											
R〇年見込み※											
その他の内訳 及び補足等											

※R8年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	変更前 (2025年)	変更後 (2025年)	R8年 見込み※	届出予定の入院料
4 機能 合計	13床	9床	9床	
高度急性期	床	床	床	
急性期	13床	9床	9床	
回復期	床	床	床	
慢性期	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	
休棟等	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

※R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

令和2年2月に常勤医師が脳梗塞で倒れ、現場復帰出来なくなったことからアルバイト医師を雇う事になり、人件費が増加。外部環境の変化により分娩数も著しく減少し、経営も黒字から赤字に転落したことにより、増築・増床計画は中止せざるを得なくなりました

具体的対応方針一覧

【印旛保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）											2025年以降における機能別病床数					変更理由等				
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	休棟等	廃止・移行予定	備考
【病院】																						
1	独立行政法人国立病院機構下志津病院	○	○		○					○	○	○	筋ジストロフィーや重度心身障害者（児）		98	42	220	360				・2024年変更（R5第3回）※80床廃止（変更前）急150、回50、慢240
2	成田赤十字病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			103	495			598				・2025年変更（R6第2回）（変更前）高107、急546 ・2023年変更（R4第2回）（変更前）高107、急550 ・2021年変更（R3第1回）（変更前）高109、急550
3	公益財団法人日産厚生会佐倉厚生園病院				○						○	○	回復期機能を強化していく。			45	136	181				
4	医療法人鳳生会成田病院	○	○	○	○	○				○	○				120	60	240	420				
5	医療法人社団透光会大栄病院					○											120	120				
6	医療法人社団愛信会佐倉中央病院										○				96			96				
7	医療法人社団樹徳会佐倉整形外科病院						○								33			33				
8	東邦大学医療センター佐倉病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○				405				405				・2021年変更（R3第1回）（変更前）高447
9	聖隷佐倉市民病院	○		○	○					○	○	○	慢性腎臓病、整形外科、摂食嚥下障害	8	391			399				許可病床を1床減少し、地域包括ケア病棟を増床（2020年）
10	医療法人それいゆ会四街道さくら病院										○	○	現在の療養病棟を継続したいと考えている				95	95				一般病床を療養病床に転換し、4床廃止済（2018年）
11	医療法人社団威風会栗山中央病院						○								92			92				
12	医療法人徳洲会四街道徳洲会病院	○	○				○	○							185	35		220				・2023年変更（R4第2回）（変更前）急220
13	医療法人社団誠和会長谷川病院	○	○	○	○						○					51	57	108				
14	医療法人みつや会新八街総合病院	○	○		○					○	○				60	44	87	191				・2026年変更（R7第2回）（変更前）急60、回40、慢91 令和6年2月より慢性期87床、回復期44床と厚生局へ変更申請済。回復期への受け入れ患者増加、それとともに病床数と男女比が伴わなくなったため増床を行った。
15	医療法人甲辰会海保病院						○								37			37				
16	医療法人平成博愛会印西総合病院	○	○		○		○			○	○					124	60	184				・2025年変更（R6第2回）（変更前）回120、慢60
17	日本医科大学千葉北総病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○				574				574				26床廃止済（2018年）
18	医療法人社団白翔会千葉白井病院		○		○		○			○	○				50	50		100				・2025年変更（R6第2回）（変更前）急60、回40 ・2024年変更（R5第3回）（変更前）急50、回50
19	医療法人社団聖仁会白井聖仁会病院	○			○					○	○				108		85	193				・2025年変更（R6第2回）（変更前）急109、慢84 ・2022年変更（R4第1回）（変更前）急69、慢124
20	医療法人社団東光会北総白井病院						○								53	52	53	158				・2024年（R5第3回）（変更前）急53、慢105

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）											2025年以降における機能別病床数					変更理由等					
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	休棟等	廃止・移行予定	備考	
21	医療法人社団樹々会日吉台病院	○	○	○	○						○					50 (66)	50 (66)				※上段は整備後の病床数 ※下段()は2025時点の病床数 ・2025年変更（R7第1回） （変更前）慢66 ・2024年（R5第3回） （変更前）急66		
22	医療法人社団千葉光徳会中沢病院 (新)千葉しすい病院										○	慢性期医療、回復期医療、地域包括ケア医療			41	270	311				新築移転に伴い地域性やニーズを考慮し、41床分回復期リハビリテーション病棟へ変更予定。新築移転に伴い設備の充実、人員増員等で許可病床をフル稼働する(2019年)。		
23	医療法人徳洲会成田富里徳洲会病院	○	○	○	○	○				○	○			22	275	51	59	407			・2025年変更（R6第2回） （変更前）高10、急296、回47、慢54 ・2021年変更（R2第2回） （変更前）高8、急235、回42、慢0 計285 ※同一法人内の大日徳洲会病院から病床移転。		
24	成田リハビリテーション病院		○								○	脳疾患、怪我、骨折、関節置換術後など急性期病院等からの転院先病院（回復期リハビリテーション病院）			100		100						
25	医療法人社団育誠會北総栄病院					○					○				64		64						
26	社会福祉法人ユウカ優都会南ヶ丘病院										○	脳神経外科					51	51			・2024年変更（R6第1回） （変更前） 慢51 ※移転建替えのため協議（診療科、病床数、病床機能の変更なし） 移転後の病院は2026年10月供用開始予定 2025年までに100床増床希望。		
27	国際医療福祉大学成田病院	○	○	○	○	○	○	○	○					600				600				2020年開院	
【診療所】																							
28	医療法人社団愛弘会みらいウイメンズクリニック									○					19		19						
29	医療法人社団そうクリニック														(19)		(19)				2025年の機能別見込み病床数は未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)		
30	医療法人社団仁香会ウインド・ミルクリニック					○									19		19						
31	たて産婦人科佐倉分院	○								○		子宮がん			5		5						
32	医療法人社団陽政会長岡産婦人科クリニック											調査未回答			(10)		(10)				調査未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)		
33	医療法人社団陽政会ジュネス長岡											調査未回答			(7)		(7)				調査未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)		
34	医療法人社団誠仁会みはま佐倉クリニック										○				19		19						
35	医療法人社団爽愛会小林循環器クリニック		○	○							○	終末期医療					19	19					
36	医療法人社団三樹会ウイング土屋レディースクリニック									○					9		9				・2026年変更（R7第2回） （変更前）急13 ・2023年変更（R5第2回） （変更前）急9 令和2年2月に常勤医師が脳梗塞で倒れ、現場復帰出来なくなったことからアルバイト医師を雇う事になり、人件費が増加。外部環境の変化により分娩数も著しく減少し、経営も黒字から赤字に転落したことにより、増築・増床計画は中止せざるを得なくなりました		

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）										2025年以降における機能別病床数					変更理由等					
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期		慢性期	計	休棟等	廃止・移行予定	備考
37	岩沢クリニック													(14)			(14)			2025年の機能別見込み病床数は未回答（括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後（2023年）の予定機能」）		
38	医療法人社団誠仁会みはま成田クリニック	○			○						○	人工透析、泌尿器一般並びに泌尿器科領域の癌		18			18					
39	リリーベルクリニック （旧 医療法人社団美修会松岸レイズクリニック）										○			19			19					
40	ゆだて産婦人科（旧 弓立産婦人科）										○			11			11					
41	北総整形外科										○	整形外科、リハビリテーション科			19		19					
42	医療法人社団千葉爽緑会ふたば在宅クリニック佐倉	○	○	○	○	○					○			1		1	2					

注1) 前回報告時以降、具体的対応方針に変更があった医療機関の列を着色（薄緑色）しています。

注2) 一覧表に記載の「2025年に担う役割」「2025年における機能別病床数」に変更があった場合は、県まで報告をお願いします。